

クビアカツヤカミキリ発見時の通報体制

バラ科(うめ、もも、すもも、さくら)を食害する外来生物“クビアカツヤカミキリ”が国内で生息域を拡大しており、令和元年11月19日、かつらぎ町のモモ園で被害が確認されました。

県では、農地、森林、公園等での当害虫の繁殖・拡大を懸念しており、早期発見による対策が必要であるため、以下の体制で通報等をお願いします。

